

海軍公報

第千九百九十二號

昭和八年十月二日(月)

海軍大臣官房

○令 達

官房第四三五二號

左記ニ依リ昭和九年十一月海軍兵學校、海軍機關學校、海軍軍醫學校、海軍經理學校各選修學生ヲ採用ス

昭和八年十月一日

海軍大臣

記

一、學術試驗期日

昭和九年一月下旬

二、學術試驗科目及程度

國語(中學校第二學年終了程度)

漢文(同) 右)

作文(同) 右)

算術(同) 右)

代數(同) 右)

英文和譯(同) 右)

三、候補者人名及其ノ所轄ヲ學校長ニ通知期

昭和八年十二月十五日

四、勤務日數最終計算期日

昭和八年十二月三十一日

五、候補名簿及選拔表進達期

昭和九年七月三十一日

六、候補者年齡

三十四年以下

○訓 令

(各通) 海軍省出仕海軍大尉 鈴木 正金

同 同 角田 隆雄

海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(請海軍大臣)

○辭 令

○昭和八年十月一日

軍海公報 第千九百九十二號

昭和八年十月二日

九八五

0383

任海軍技手 海軍一等看護兵曹 岩澤登代咲 給五級俸	任海軍技手 平井 數馬 給月俸七拾圓	任海軍技手 田村 清 給七級俸	海軍軍醫學校附ヲ命ス 海軍技手 岩澤登代咲 海軍燃料廠附ヲ命ス 同 平井 數馬 水路部附ヲ命ス 同 田村 清	海軍航空廠ニ於ケル囑託 河村 敦雄 千四百拾圓 横須賀海軍病院齒科治療囑託 岩澤 易 千六百五拾圓 海軍燃料廠ニ於ケル囑託 住本 誠治 千八百貳拾圓 景平 一雄 同 海軍航空本部ニ於ケル囑託 南部 信克 千百參拾圓	自今報酬年額(各頭書ノ通)ヲ給ス(以上訪海軍省) 海軍書記 鈴木一郎 給三級俸
依願免本官(訪同) 賜託 久保田 二男 自今報酬月額五拾貳圓ヲ給ス(訪海軍省軍需局) (各通) 七拾圓 賜託 山田 勇吉 五拾圓 同 大竹 健吉 自今報酬月額(各頭書ノ通)ヲ給ス(訪海軍省經理局)		○雜款 ○水雷艇進水 舞鶴要港部工作部ニ於テ建造ノ水雷艇友鶴昨一日午前十一時進水セリ ○事務所撤去 驅逐艦子日艦裝具事務所ヲ浦賀船渠株式會社内ニ設置中ノ處去月二十九日、第十四號掃海艇裝具事務所ヲ株式會社大阪鐵工所内ニ設置中ノ處去月三十日孰モ撤去セリ			

0384

○ 艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○十月二日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、八雲、北上、長門、赤城、白鷲、金剛、神通

子日

富士▲、尻矢、青島、洲崎

【長浦】

檣、□神風、野風、沼風、波風、□汐風、島風、灘風、夕風

呂二〇、呂二一、呂二二、□呂五九、呂五七、呂五八

【館山】

樁

【伊勢灣】

□陸奥、▽日向、▽阿武隈、由良、名取、▽夕張、▽迅鯨、▽加賀、風翔、□鳥海、高雄、摩耶、▽青葉、衣笠、加古、▽球磨

□水無月、皐月、文月、長月、□夕月、望月、三月月、菊月、□卯月、睦月、如月、彌生、□沖風、峯風、矢風、澤風、▽曙、□潮、瀧、□天霧、朝霧、夕霧、□深雪、白雪、初雪、□白雲、叢雲、東雲

□伊六〇、□伊六五、伊六六、伊六七、□伊五四、伊五三、伊五五、□伊五八、伊五六、伊五七

問宮、神威、鳴戸

【鳥羽】

春日

【石卷灣】

殿島

【荻濱】

□秋風、帆風、太刀風、羽風

【大湊】

大泊、早鞆

【吳】

榛名、矢矧、那珂、那珂、龍驤、大井、長鯨、扶桑、古鷹、那智、韓崎、愛宕

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、□綾波、浦波、敷波、□磯波、吹雪、薄雲、□藤、葛、萩、薄

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、□呂二六、呂二七、呂二八、呂五二、伊五一、□呂六五、呂六六、呂六七、□伊二二、伊二一、伊五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、襟裳、隱戸

(伊六八)

【大阪】(真鶴)

鬼怒

【四日市】

妙高

【門司】

吾妻▲、多摩

□葵、夕顔、菊

呂三一▲

(千鳥)、(友鶴)

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、龍田、常磐、八重山

【佐世保】

常磐、八重山

【元山】 梨、竹、榿、區夕風、朝風、追風、疾風、
 區栗、柿、榿、楡、初春
 呂三三、呂三四、呂二五、區呂二九、
 呂三〇、呂三三、區呂六一、呂六二、
 呂六〇、區呂六八、呂六四、呂六三、
 區伊六二、伊六一、伊六四、伊六三、
 伊五九
 敷島、鶴見、野島

【清津】 大和

【雄基】 區蓬

【馬公】 區五十鈴
 區吳竹、若竹、早苗

【旅順】 區芙蓉
 區能登呂

【塘沽】 朝顏

【青島】 劉壹

【上海】 堅田

【吳淞】 區山雲、天龍
 區櫻、桃、柳、楡、區董、葦、菱

【南京】 浦風

【燕湖】 二見

【九江】 鳥羽

【漢口】 區安宅、保津、勢多

【長沙】 宇治、隅田

【廣東】 嵯峨

【作業地】 駒橋
 室戶

【航海中】

膠州

比良 (九月十八日上海發—宜昌へ)
 佐多 (九月二十五日、才、發—徳山へ)
 區電、雷、響 (九月二十八日長浦發—館山へ)
 區掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六 (九月二十
 八日長浦發—演習地へ)
 區狹霧、謎、曉、區伊二三、伊二四 (九月二十九日
 長浦發—演習地へ)
 熱海 (九月三十日漢口發—燕湖へ)
 區呂五五、呂五四、呂五六、區伊四、伊三 (九月三
 十日長浦發—演習地へ)
 區伊一、伊二 (九月三十日橫須賀發—演習地へ)
 伏見 (一日宜昌發—漢口へ)
 運 (一日清津發—新昌へ)
 知床 (一日吳發—橫須賀へ)
 磐手 (二日小濱發—寺島水道へ)
 淺間 (二日長濱發—吳へ)
 勝力 (二日吳發—伊豫灘へ)
 伊勢 (二日神戸發—赤穂へ)
 比叡、木曾、區松風、春風、旗風、朝風 (二日横
 須賀發—演習地へ)
 對馬 (二日南京發—九江へ)

(部内限三頁)

0386

海軍公報

第千九百九十三號

昭和八年十月三日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第四三五一號

海軍軍令部條例改定施行ノ際現ニ海軍軍令部職員ニシテ特ニ辭令ヲ發セラレザル者ハ別ニ辭令ヲ用ヒズシテ軍令部ノ各相當職員ニ補命セラレタル義ト心得ベシ追テ兼務ハ從前通トス

昭和八年十月一日

海軍大臣

○通牒

官房第四三七三號

昭和八年十月三日

海軍諸例
則登載

各廳長殿

海軍次官

戶籍ノ抄本ヲ以テ謄本ニ代用ノ件申進

本件ニ關シテハ大正十四年三月三十一日官房第一〇九

八號ノ二ヲ以テ申進致置候處今般更ニ左記ノ通照會有之候ニ付右趣旨徹底候様御配慮相成度

記

司法省 民事甲第九三七號

昭和八年九月二十五日

司法次官 皆川 治廣

海軍次官 藤田尙徳殿

戶籍ノ抄本ヲ以テ戶籍ノ謄本ニ代用方ノ件

貴廳御主管ノ事務ニ關シ絶對ニ戶籍ノ謄本ヲ必要トスル場合ノ外可成戶籍ノ抄本ヲ以テ代用セラレタキ旨大正十四年一月十二日附民事第一三〇三四號ヲ以テ及御照會置候處其ノ趣旨今尙徹底セザル向アルヤニテ當務者ヨリ之ガ勵行方稟請有之候條貴廳所管各官廳及學校等ニ對シ更ニ右ノ趣旨御通達方御取計相成度此段及照會候也

(諸例則卷一、九八〇ノ二頁參照)

軍海公報 第千九百九十三號 昭和八年十月三日

九八九

0387

軍務二第三五五號

昭和八年十月三日

海軍省軍務局長

吳鎮守府 參謀長殿
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀
交付ノ旨通牒有之候

記

第一三〇號

免狀

一	船名	和蘭	名	LIJIE GOE MAROE (龍宮丸)
一	國籍	和蘭		
一	種類	帆船		
一	船主氏名及國籍	和蘭人	ビロ、デフリーズ	
一	船長氏名及國籍	同上		
一	噸數	二四噸		
一	網具ノ裝置	スルーブ		
一	檣ノ數	一本		
一	寄港ノ目的	娛樂		
一	航路	大阪灣ヨリ瀬戸内海ヲ經テ廣島		

一 寄港地名

縣ニ至ル各沿岸

兵庫縣

岩屋、青木、深江、芦屋、打出、西ノ宮、須磨、
明石、高砂、飾磨、室津、那波、相生、坊勢島、
家島

大阪府

堺、岸和田、貝塚、住吉、濱寺

香川縣

小豆島、高松、多度津、栗島、丸龜

廣島縣

福山、鞆、宮島

但シ軍港要港規則又ハ要塞地帶法ニ依リ禁止又ハ制
限セラレタル地域ヲ除ク

右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス

本免狀有効期間ハ昭和八年九月二十八日ヨリ昭和九
年九月二十七日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖
其ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ

昭和八年九月二十八日

遞信大臣

(裏面)

0388

航行心得

- 一 本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スベシ
- 二 本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應ジ其ノ検査ヲ受クベシ
- 三 本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スベカラズ殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スベカラズ
- 四 每航行ニ於ケル巡航日時ヲ豫定シ就航前本船所有者ノ住所ヲ管轄スル地方長官ニ届出ヅベシ巡航日時ヲ著シク變更シタルトキ亦同ジ
- 五 每航行ニ於ケル就航前本船々員及船員以外ノ乗船者ノ氏名、國籍、住所及職業ヲ前項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
- 六 本免狀ニ記載セル船長ヲ變更セムトスルトキ又ハ船長以外ノ者ヲシテ其ノ職ヲ執ラシメムトスルトキハ豫メ第四項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
- 七 瀬戸内海ノ航行ニ付テハ大阪府佐野ト兵庫縣洲本、兵庫縣佛崎ト徳島縣栗田、愛媛縣長濱ト大分縣鶴崎、山口縣植生ト福岡縣对田ヲ結ブ線外ヲ航行スベズカラ

八 廣島附近ノ海面ニ付テハ五日市、津久根島及西能

美島ノ西北端ヲ連ヌル線以東ニ立入り且早瀬及音戸ノ兩水道ヲ通過スベカラズ

九 本航行心得ニ違背スルトキハ直ニ特許ヲ取消スベシ

〇 特許期間滿了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルトキハ直ニ第四項ノ地方長官ヲ通ジ本免狀ヲ返納スベシ

二 本船ハ出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クベシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルベシ

海人第七七號

昭和八年十月一日

海軍省人事局長

關係諸官殿

委員ノ辭令ニ關スル件申進

海軍軍令部條例改定施行ニ伴ヒ本職職名ヲ變更セラレタル各種委員ハ此ノ際別ニ辭令ヲ用ヒズ從前ノ委員ヲ命ゼラレタル義ト御承知相成度

○訓令

海軍省出仕海軍機關中佐 美奈川 武保
海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(請海軍大臣)

○辭令

部内限奏任官待遇トス 海軍技手 本村 半次郎

(各通)

筆生 元木 常太郎
同 堀江 作藏
同 根岸 靖夫
同 鍵田 定一

部内限判任官待遇トス(以上請海軍省)

海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手

海軍技手 岩男 政雄

兼海軍艦政本部造兵監督助手ヲ免ス(請同)

軍令部編纂事務嘱託 柴田 實

自今報酬月額八拾五圓ヲ給ス

同 宮坂 利喜造

自今報酬月額六拾五圓ヲ給ス(以上請軍令部)

○雜款

○特務艦洲崎行動豫定

地名	着	發
横須賀	十月十八日	十月十五日
德山	十月二十二日	十月十九日
旅順	十月二十八日	十月二十五日
佐保	十一月二日	十一月一日
廣山	十一月六日	十一月五日
德山	十一月十一日	十一月七日
横須賀		

○郵便物發送先

特務艦洲崎宛	到達見込ノモノハ	發
十月十四日迄	同	横須賀
同 十八日迄	同	德山
同 二十四日迄	同	旅順
同 二十八日迄	同	佐保
同 三十日迄	同	廣山
十一月四日迄	同	德山
同 六日迄	同	横須賀
共ノ後ハ		

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月三日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、八雲、北上、長門、赤城、白鷹、金剛、神通

子日

富士、尻矢、青島、洲崎

【長浦】

檣、神風、野風、沼風、波風、沙風、島風、灘風、夕風

呂二〇、呂二一、呂二二、呂五九、呂五七、呂五八

【館山】

椿

【伊勢灣】

陸奥、日向、阿武隈、由良、名取、夕張、迅鯨、加賀、鳳翔、鳥海、高嶺、摩耶、青葉、衣笠、加古、球磨

水無月、皐月、文月、長月、夕月、望月、三月月、菊月、卯月、睦月、如月、彌生、沖風、峯風、矢風、澤風、曙、潮、朧、天霧、朝霧、夕霧、深雪、白雪、初雪、白雲、叢雲、東雲

伊六〇、伊六五、伊六六、伊六七、伊五四、伊五三、伊五五、伊五八、伊五六、伊五七

問宮、神威、鳴戸

【名古屋】

鬼怒

【鳥羽】

春日

【石巻灣】

嚴島

【萩濱】

秋風、帆風、太刀風、羽風、大泊、早鞆

【大湊】

榛名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、古鷹、那智、韓崎、愛宕

【吳】

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、綾波、浦波、敷波、磯波、吹雪、薄雲、藤、葛、萩、薄

【大坂】

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、呂二八、呂五二、伊五一、呂六五、呂六六、呂六七、伊二二、伊二一、伊五

【赤穂】

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、石廊、攝津、朝日、襟裳、隠戸

【舞鶴】

伊勢、吾妻、多摩、葵、夕顔、菊

【佐世保】

長良、足柄、羽黑、川内、霧島、龍田、常磐、八重山

【千鳥】、【女鶴】

呂三一

0391

梨、竹、梶、
 梨、柿、榊、楡、初春
 呂三三、呂二四、呂二五、呂二九、
 呂三〇、呂三一、呂六一、呂六二、
 呂六〇、呂六八、呂六四、呂六三、
 伊六二、伊六一、伊六四、伊六三、
 伊五九
 敷島、鶴見、野島

【寺島水道】
 磐手
 【元山】
 蓼
 【清津】
 大和
 【馬公】
 五十鈴
 伊奘竹、若竹、早苗
 【旅順】
 平戸、淀
 伊芙蓉
 能登呂

【塘沽】
 朝顔
 【青島】
 劉萱
 【上海】
 堅田
 【吳淞】
 天龍
 櫻、桃、柳、檜、
 董、葦、菱

【南京】
 浦風
 【燕湖】
 熱海
 【九江】
 鳥羽
 【漢口】
 安宅、保津、勢多

【長沙】
 宇治、隅田
 【廣東】
 肇峨
 【作業地】
 駒橋
 室戸

【航海中】
 膠州
 比良
 佐多
 電雷
 掃五
 狹霧
 呂五五
 伊一
 伏見
 道
 知床
 淺間
 勝力
 比叡
 對馬
 妙高
 二見
 龍驤
 蓬

（九月十八日上海發—宜昌へ）
 （九月二十五日才發—徳山へ）
 （九月二十八日長浦發—館山へ）
 八日長浦發—演習地へ）
 長浦發—演習地へ）
 呂五五、呂五四、呂五六、伊四、伊三（九月三十日長浦發—演習地へ）
 伊一（九月三十日横須賀發—演習地へ）
 伏見（一日宜昌發—漢口へ）
 道（一日清津發—新昌へ）
 知床（一日吳發—横須賀へ）
 淺間（二日長濱發—吳へ）
 勝力（二日吳發—伊豫灘へ）
 比叡、木曾、
 須賀發—演習地へ）
 對馬（二日南京發—九江へ）
 妙高（二日門司發—吳淞へ）
 二見（三日燕湖發—漢口へ）
 龍驤（三日吳發—福岡へ）
 蓬（三日西水羅發—羅津へ）

（部内限一頁）

0392

海軍公報

第千九百九十四號

昭和八年十月四日(水)

海軍大臣官房

○辭令

海軍技手 田村 清
 第一課勤務ヲ命ス(請水路部)
 海軍技師 桑原 新
 第二課兼第一課勤務ヲ命ス(請同)

○雜款

○旗艦變更
 聯合艦隊司令官ハ陸奥ヨリ金剛ニ、第一航空戰隊司令官ハ加賀ヨリ鳳翔ニ昨三日旗艦ヲ就モ變更セリ

○英國軍艦來航豫定中「イーグル」ノ部中變更

地名 着 發 艦名
 鹿兒島 十月二十一日 十月二十四日 イーグル
(八月二十九日本欄参照)

○郵便物發送先
 軍艦木曾宛

十月五日 日迄ニ到達見込ノモノハ 石 横須賀
 其ノ後ハ

軍艦淀宛
 十月十五日 日迄ニ到達見込ノモノハ 旅 順
 其ノ後ハ 吳

○着任
 海軍省 海軍技師 吉田 直 九月二十七日着任
 建築局長

○宿所

海軍省建築局長 海軍技師 吉田 直宅
 目黒區上目黒五ノ二五七二

海軍機關中尉從七位乘松義生去月二十四日京師醫科大學附屬病院ニ於テ死去

軍海公報 第千九百九十四號 昭和八年十月四日

九九五

0393

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月四日午前十時調

【横須賀】

口進▲、山城、八雲、北上、長門、赤城、
白鷹、口金剛、神通、▽鳳翔、口鳥海、
高雄、摩耶

口沖風、峯風、矢風、澤風、▽曙、口潮、
朧、口天霧、朝霧、夕霧

富士▲、尻矢、青島、洲崎、神威、知床

【長浦】

檣、口神風、野風、沼風、波風、口汐風、
島風、灘風、夕風
呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、
呂五七、呂五八

【館山】

椿

【伊勢灣】

鳴戸

【二見】

子日

【名古屋】

鬼怒

【石卷灣】

比叡

【荻濱】

比叡、木曾、嚴島

【大湊】

口秋風、帆風、太刀風、羽風

【吳】

大泊、早鞆

榛名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、
古鷹、那智、韓崎、愛宕、淺間

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

口綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、薄雲、
口藤、葛、萩、薄

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、口呂二六、呂二七、呂二八、
呂五二、伊五一、口呂六五、呂六六、
呂六七、口伊二二、伊二一、伊五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四

石廊、攝津、襟裳、隠戸

(伊六八)

口日向、▽阿武隈、由良、名取

(真鶴)

伊勢

佐多

吾妻▲

(千鳥)、(友鶴)

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、龍田、
常磐、八重山、▽磐手

梨、竹、樞、口夕風、朝風、追風、疾風、
栗、柿、榎、楡、初春

呂二三、呂二四、呂二五、口呂二九、
呂三〇、呂三一、口呂六一、呂六二、
呂六〇、口呂六八、呂六四、呂六三、
口伊六二、伊六一、伊六四、伊六三、
伊五九

敷島▲、野島

0394

【博多】龍驤
 【新浦】蓮
 【元山】蓼
 【清津】大和
 【馬公】五十鈴
 區吳竹、若竹、早苗
 【旅順】平戶、淀
 區芙蓉、能登呂
 【塘沽】朝顏
 【青島】劉登
 【上海】堅田
 【吳淞】區出雲、天龍、妙高
 區檜、桃、柳、楡、區董、葦、菱
 【南京】對馬
 【蕪湖】熱海
 【九江】區鳥羽
 【漢口】區浦風
 區安宅、保津、勢多
 【長沙】字治、阴田
 【宜昌】比良
 【廣東】嵯峨
 【作業地】駒橋
 【濱習地】區室戶
 區電、雷、響、區狹霧、漣、曉

【航海中】

膠州
 伏見 (一日宜昌發—漢口)
 勝力 (二日吳發—伊豫灘)
 二見 (三日蕪湖發—漢口)
 區蓬 (三日西水羅發—羅津)
 多摩、區葵、夕顔、菊、區三一 (三日舞鶴發—若
 狹灣)
 春日 (三日鳥羽發—橫須賀)
 陸奥、區迅鯨、加賀、區青葉、衣笠、區伊六〇、
 區伊六五、伊六六、伊六七 (三日伊勢灣發—佐世
 保)
 區球磨、加古、區伊五四、伊五三、伊五五、區伊五八、
 伊五六、伊五七 (三日伊勢灣發—高松)
 區夕張、區水無月、早月、文月、長月、區夕月、望月、
 三日月、菊月、區卯月、睦月、如月、彌生 (三日
 伊勢灣發—別府)
 區深雪、白雪、初雪、區白雲、叢雲、東雲、間宮 (三
 日伊勢灣發—吳)
 朝日 (三日吳發—別府)
 鶴見 (四日佐世保發—オハ)
 (附錄一葉、部内限三頁)

0395

海軍公報

第千九百九十五號

昭和八年十月五日(木)

海軍大臣官房

○訓令

海軍大佐 野田 清
 海軍中佐 山田 定義
 海軍主計大佐 山本 丑之助
 兼テ海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(請海軍大臣)

○辭令

海軍少將 及川 古志郎
 海軍生徒採用試験委員ヲ命ス
 海軍少佐 矢 牧 章
 高等軍法會議判士ヲ免ス
 同 志岐 常雄
 高等軍法會議判士ヲ命ス
 海軍大尉 高瀬 五郎
 同 今泉 肇
 (各通)

○雜款

高等軍法會議判士ヲ免ス
 東京軍法會議判士ヲ免ス(以上請海軍省)
 海軍技師 並河 恒雄
 總務部第一課附ヲ命ス(請海軍艦政本部)
 海軍技師 伊東 憲士
 第二部附ヲ命ス
 在東京首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(請同)

○訂正
 昨四日本欄故海軍機關中尉乘松義生ノ死亡記事中「京都醫科大學附屬病院」ヲ「京都市伏見區桃山町松平筑前三〇ノ三」ニ改ム

軍海公報 第千九百九十五號 昭和八年十月五日

九九九

0397

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月五日午前十時調

【横須賀】

口進、山城、八雲、北上、長門、赤城、春日、白鷺、口金剛、神通、口鳳翔、

口鳥海、高雄、摩耶

口沖風、峯風、矢風、澤風、口曙、口潮、

口天霧、朝霧、夕霧

富士、尻矢、青島、洲崎、鳴戸、神威、

知床

【長浦】

横、沼風、口汐風、島風、灘風、夕風、

呂二〇、呂二一、

呂二二、口呂五九、

呂五七、呂五八

【館山】

楢

【二見】

子日

【名古屋】

鬼怒

【石巻灣】

比叡、木曾、嚴島

【萩濱】

口松風、春風、旗風、朝風、

【大湊】

口秋風、帆風、太刀風、羽風、

【吳】

口大泊、早鞆、

口綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、薄雲、

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

古鷹、那智、韓崎、愛宕、淺間

口長名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、

口磯波、吹雪、薄雲、

口藤、葛、萩、薄、口深雪、白雪、初雪、

口白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、口呂二六、呂二七、呂二八、

口伊五二、伊五一、口呂六五、呂六六、

呂六七、口伊二三、伊二一、伊五

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四

石廊、攝津、襟裳、隱戸

(伊六八)

【大阪】

口日向、口阿武隈、由良、名取

【高松】

口伊五四、伊五三、伊五五、口伊五八、

【德山】

口伊五六、伊五七

【別府灣】

口夕張

口水無月、皐月、文月、長月、口夕月、望月、

三日月、菊月、口卯月、陸月、如月、彌生

朝日

【舞鶴】

口吾妻、多摩

呂三一

【佐世保】

口千鳥、(友鶴)

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、常磐、

<p>【博多】龍驤 敷島、野島</p> <p>【長箭洞】蓬、蓼、逆</p> <p>【清津】大和</p> <p>【馬公】五十鈴</p> <p>【旅順】吳竹、若竹、早苗 淀 芙蓉 能登呂</p> <p>【青島】平戸 劉萱</p> <p>【上海】堅田</p> <p>【吳淞】出雲、天龍、妙高 櫻、桃、柳、檜、葦、葦、菱</p> <p>【南京】對馬</p> <p>【燕湖】熱海</p> <p>【九江】鳥羽</p>	<p>八重山、加賀、磐手 梨、竹、樞、夕風、朝風、追風、疾風、 栗、柿、梅、榆、初春 呂三三、呂二四、呂二五、呂二九、 呂三〇、呂三一、呂六一、呂六二、 呂六〇、呂六八、呂六四、呂六三、 伊六二、伊六一、伊六四、伊六三、 伊五九</p>	<p>浦風 漢口、安宅、保津、勢多、伏見 長沙、宇治、阴田 宜昌、比良 廣東、嵯峨 作樂地、駒橋 濱習地、雷、響、狹霧、漣、曉 室戸 伊二三、伊二四、呂五五、呂五四、 呂五六、伊四、伊三、伊一、伊二 掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六</p>
<p>【航海中】 膠州 勝力 (二日吳發—伊豫灘) 二見 (三日燕湖發—漢口) 陸奥、迅鯨、青葉、衣笠、伊六〇、伊六五、 伊六六、伊六七 (三日伊勢灣發—佐世保) 問宮 (三日伊勢灣發—吳) 龍田 (五日佐世保發—寺島水道) 朝顔 (五日塘沽發—秦皇島) 神風、野風、波風 (五日石卷發—長浦) 佐多 (五日德山發—佐世保)</p>		

(部内限一頁)

0399

海軍公報

第千九百九十六號

海軍大臣官房

昭和八年十月六日(金)

○令達

官房第四四五號

昭和九年度第一戰隊司令部附タル下士官、兵ハ海軍下士官兵定員補充交代規則第三條ノ規定ニ拘ラズ吳鎮守府ヨリ之ヲ補充スベシ

昭和八年十月六日

海軍大臣

(諸例則卷一、一二六二ノ二頁參照)

○辭令

海軍機關中佐 田尻 福男
在名古屋首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

海軍機關少佐 牟田 菊雄

在神戸首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上訪海軍航空本部)

○雜款

○命名式舉行

左記ニヨリ報國第四十一號(川崎號)飛行機(川崎市市民ノ獻金ニヨリ製造)命名式ヲ舉行セラル

(一)日時(開式時刻)

十月十四日(土曜)「強風又ハ雨天ノ際ハ同十五日(日曜)同十七日(大祭日)ノ順ニ延期」午後二時

(二)場所

川崎市扇町南滿洲鐵道株式會社川崎埠頭(日滿倉庫株式會社構内)

(海軍省副官)

○特務艦室戶行動豫定變更(九月九日)
(本欄參照)

地名 着 發

南方諸島 十月四日

橫須賀 十月七日

吳 十月十二日

○事務所移轉

軍海公報 第千九百九十六號 昭和八年十月六日

一〇〇三

0400

第十九潜水隊事務所ヲ伊號第五十八潜水艦内ニ設置中
ノ處吳防備隊内ニ移轉セリ

○學生入校期日

近ク任命豫定ノ本校高等科學生ハ來十一月七日始業式
ニ付其ノ前日迄ニ入校セシメラレ度

(海軍軍醫學校)

○術科講習開始期日

不日任命セラルベキ海軍水雷學校及霞ヶ浦海軍航空隊
術科講習員ハ夫々來十月十六日(月)授業開始ノ豫定
ニ付其ノ前日迄ニ著任セシメラレ度

0401

○艦船所在 △印ハ、ハホレ

○十月六日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、八雲、北上、長門、赤城、春日、白鷹、口金剛、神通、口鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶

口沖風、峯風、矢風、澤風、口曙、口潮、口天霧、朝霧、夕霧、口神風、野風、波風

富士、尻矢、青島、洲埼、鳴戸、神威、知床

【長浦】

檣、沼風、口沙風、島風、灘風、夕風、呂三〇、呂二一、呂三二、口呂五九、呂五七、呂五八

【館山】

楢

【名古屋】

鬼怒、松風、春風、旗風、朝風

【石卷灣】

大泊、早鞆、榛名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、古鷹、那智、韓崎、勝力、愛宕、加古、口球磨、淺間

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、口綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、薄雲、口藤、葛、萩、薄、口深雪、白雪、初雪

口白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、口呂二六、呂二七、呂二八、口伊五二、伊五一、口呂六五、呂六六、呂六七、口伊二二、伊二一、伊五、口伊五四、伊五三、伊五五、口伊五八、伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四、石廊、攝津、襟裳、隠戸、間宮、伊六八

【大阪】口日向、口阿武隈、由良、名取

【大鵬】

【靱】

【德山】

【別府灣】

水無月、皐月、文月、長月、口夕月、望月、三日月、菊月、口卯月、睦月、如月、彌生、朝日

【舞鶴】

【佐世保】

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、常磐、八重山、陸奥、口迅鯨、加賀、口青葉、衣笠、口磐手、龍驤

梨、竹、榧、
 区栗、柿、榎、榆、初春
 区呂三、呂二四、呂二五、
 区呂二九、呂三〇、
 区呂三一、呂六一、
 区呂六二、呂六〇、
 区呂六八、呂六四、
 区呂六三、伊六二、
 伊六一、伊六四、
 伊六〇、伊五九、
 伊六三、伊六五、
 伊六六、伊六七
 敷島、野島

【長箭洞】区蓬、蓼、蓮
 【清津】大和
 【馬公】五十鈴
 区吳竹、若竹、早苗
 【旅順】淀
 区芙蓉
 【隴城島】能登呂
 【秦皇島】朝顔
 【青島】平戸
 刘萱
 【上海】堅田
 区吳、
 区田雲、天龍、妙高
 区櫻、桃、柳、
 区葦、葦、菱
 【南】對馬
 【燕湖】熱海
 【九江】浦風

【漢口】安宅、保津、勢多、伏見、二見
 【長沙】宇治、岡田
 【宜昌】比良
 【廣東】嵯峨
 【作業地】駒橋
 室戸
 【演習地】区掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六
 【航海中】
 膠州
 龍田 (五日佐世保發—寺島水道—)
 鳥羽 (五日九江發—漢口—)
 比叡、木曾、嚴島、
 区電、雷、響、
 区狹霧、漣、
 曉、伊二三、伊二四 (五日石卷發—橫須賀—)
 区秋風、帆風、
 太刀風、羽風 (五日石卷發—函館—)
 子日 (五日二見發—佐世保—)
 佐多 (五日德山發—佐世保—)
 区呂五五、呂五四、
 呂五六、区伊四、
 伊三、区伊一、
 伊二 (六日石卷發—橫須賀—)

(部内限一頁)

0403

海軍公報

第千九百九十七號

海軍大臣官房

昭和八年十月七日(土)

○通牒

艦本第一〇九八七號

昭和八年十月六日

海軍艦政本部

關係各應御中

東京監督官宛書類ニ關スル件照會

從來東京監督官宛書類ヲ當部ニ同封送付セラル、向有之候處今般同事務所ハ左記ニ移轉致候ニ付爾今同官宛書類ハ直送相成度

記

東京市麴町區内幸町一丁目三番地 大阪ビルデング

二號館四階

○雜款

○司令艇指定
第十一掃海隊司令代理ハ去月三十日司令艇ヲ第十三號

掃海艇ニ指定セリ

○特務艦早鞆行動豫定變更(七月二十五日本欄參照)

地名	着	發
徳山	九月二十日	九月十七日
大湊	九月十三日	十月八日
オハ	十月十三日	十月十六日
徳山	二十四日	二十六日
佐世保	二十七日	

○事務所設置
水雷艇眞鶴艦裝具事務所ヲ株式會社藤永田造船所内ニ設置シ昨六日ヨリ事務ヲ開始セリ

軍海公報 第千九百九十七號 昭和八年十月七日

一〇〇七

0404

○艦船所在

指▲印△ハ(ハホ)フ
定ヲ要セズ

○十月七日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、八雲、北上、長門、赤城、春日、木曾、比叡、白鷹、口金剛、神通、

▷鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶

▷津風、峯風、矢風、澤風、▷曙、▷潮、

▷天霧、朝霧、夕霧、▷神風、野風、

波風、▷松風、春風、旗風、朝風、▷狹霧

富士▲、尻矢、青島、洲埼、鳴戸、神威、

知床

【長浦】

嚴島

▽電、雷、響、漣、曉

▽呂二〇、呂二一、呂二二、▽呂五九、

▽呂五七、▽呂五八、▽伊二三、伊二四

【館山】

椿

【津】

大泊、早鞆

【函館】

秋風、帆風、太刀風、羽風

榛名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、

古鷹、那智、伊勢、韓崎、勝力、愛宕、

加古、▷球磨、淺間

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

▽綾波、浦波、敷波、▽磯波、吹雪、薄雲、

▽藤、葛、萩、薄、▽深雪、白雪、初雪、

▽白雲、叢雲、東雲

▽呂一七、▽呂一八、▽呂一九、▽呂五一、

▽呂五三、▽呂二六、▽呂二七、▽呂二八、

▽伊五二、▽伊五一、▽呂六五、▽呂六六、

▽呂六七、▽伊二三、▽伊二一、▽伊五、

▽伊五四、▽伊五三、▽伊五五、▽伊五八、

▽伊五六、▽伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四

石廊、攝津、襟裳、隠戸、問宮

(伊六八)

【大阪】(真鶴)

吾妻▲、多摩

▽葵、夕顔、菊

▽呂三一

(千鳥)、(友鶴)

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、常磐、

八重山、龍田、陸奥、▷迅鯨、加賀、

▷青葉、衣笠、▷磐手、龍驤

梨、竹、樞、▽夕風、朝風、追風、疾風、

▽栗、柿、梅、楡、初春

▽呂二三、▽呂二四、▽呂二五、▽呂二九、

▽呂三〇、▽呂三一、▽呂六一、▽呂六二、

▽呂六〇、▽呂六八、▽呂六四、▽呂六三、

海軍公報 第千九百九十七號 昭和八年十月七日

一〇〇九

0405

伊六二、伊六一、伊六四、伊六〇、

伊五九、伊六三、伊六五、伊六六、

伊六七

敷島、野島、佐多

【馬公】五十鈴

伊吳竹、若竹、早苗

【旅順】淀

伊芙蓉

【威海衛】能登呂

【秦皇島】朝顔

【青島】平戸

劉萱

【上海】出雲、天龍、妙高、堅田▲

伊董、葦、菱

【吳淞】櫻、桃、柳、楡

伊對馬、熱海

【南京】浦風

【漢口】安宅、勢多、伏見、二見、鳥羽

【長沙】宇治、隅田

【宜昌】比良

【廣東】嵯峨

【作業地】駒橋

室戸

【航海中】

膠州

子日 (五日二見發—佐世保へ)

保津 (六日漢口發—宜昌へ)

伊夕張、伊水無月、卓月、文月、長月、伊夕月、望月、三日月、菊月、伊卯月、睦月、如月、彌生 (六日

龜川發—佐世保へ)

伊蓬 (六日長箭洞發—甘浦へ)

逆 (六日長箭洞發—檜陵島へ)

伊呂五五、呂五四、呂五六、伊伊四、伊三、伊伊一、

伊二、伊掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六 (六

日石卷發—橫須賀へ)

鶴見 (六日徳山發—佐世保へ)

大和 (六日清津發—舞鶴へ)

朝日 (六日別府發—吳へ)

伊日向、伊阿武隈 (七日大阪發—吳へ)

由良、名取 (七日大阪發—佐世保へ)

伊蓼 (七日長箭洞發)

(部内限一頁)

0406

海軍公報

第千九百九十八號

昭和八年十月九日(月)
海軍大臣官房

○令達

官房第四四七二號

昭和九年度第六戰隊司令部附タル下士官、兵ハ海軍下士官兵定員補充交代規則第三條ノ規定ニ拘ラズ佐世保鎮守府ヨリ之ヲ補充スベシ

昭和八年十月九日

海軍大臣

(諸例則卷一、一二六二ノ二頁參照)

○辭令

齋藤 林次

海軍省事變關係事務囑託ヲ解ク(註海軍省)

海軍艦政本部附海軍技手 大倉彌一郎

横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス(註同)

軍海公報 第千九百九十八號 昭和八年十月九日

一〇二一

0407

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月九日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、八雲、北上、赤城、春日、木曾、比叡、白鷹、口金剛、神通、口鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶

口沖風、峯風、矢風、澤風、口曙、口潮、口天霧、朝霧、夕霧、口神風、野風、波風、沼風、口松風、春風、旗風、朝風、口狹霧

富士▲、尻矢、青島、洲崎、鳴戸、神威、室戸

【長浦】

巖島、檜、口沙風、島風、灘風、夕風、口電、雷、響、漣、曉

呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、呂五七、呂五八、口呂五五、呂五四、呂五六、口伊一、伊二、口伊四、伊三、口伊二三、伊二四

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

椿

【津】

鬼怒

【大湊】

駒橋

大泊

【函館】

口秋風、帆風、太刀風、羽風、檫名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、古鷹、那智、伊勢、韓崎、勝力、愛宕、口日向、口阿武隈、加古、口球磨、淺間、江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、口綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、薄雲、口藤、葛、萩、薄、口深雪、白雪、初雪、口白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、口呂二六、呂三七、呂二八、口伊五二、伊五一、口呂六五、呂六六、呂六七、口伊二三、伊二一、伊五、口伊五四、伊五三、伊五五、口伊五八、伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、口掃一三、掃一四、石廊、攝津、襟裳、隠戸、朝日、間宮、伊六八

【大阪】

(真鶴)

吾妻▲、多摩

呂三一

呂三二

呂三三

呂三四

呂三五

呂三六

呂三七

呂三八

呂三九

呂四〇

呂四一

梨、竹、樞、
 粟、柿、梅、榆、
 鼻月、文月、長月、
 菊月、
 呂二三、
 呂三〇、
 呂六〇、
 伊六二、
 伊五九、
 伊六七、
 敷島、
 野島、
 佐多、
 鶴見
 鎮海、
 馬公、
 五十鈴、
 吳竹、
 若竹、
 早苗
 旅順、
 秦皇島、
 芝罘、
 能登呂
 青島、
 平戸、
 劉壹
 上海、
 出雲、
 董、
 熱海、
 對馬、
 浦風、
 伏見、
 二見、
 鳥羽

【長沙】 宇治、
 【廣東】 嵯峨

【航海中】

膠州
 保津 (六日漢口發—宜昌)
 大和 (六日清津發—舞鶴)
 早鞆 (七日大湊發—オハ)
 知床 (七日横須賀發—吳)
 天龍、華、菱 (八日上海發—南京)
 比良 (八日上海發—沙市)
 勢多 (八日漢口發—宜昌)
 磐手 (八日佐世保發—佐伯)
 龍驤 (八日佐世保發—吳)
 長門 (八日横須賀發—吳)

(部内限一頁)

0409

○艦船所在

▲印ハ、ハホレノ
指定ヲ要セズ

○十月十日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、八雲、北上、赤城、春日、木曾、比叡、白鷹、口金剛、神通、▽鳳翔、

▽鳥海、高雄、摩耶

▽沖風、峯風、矢風、澤風、▽曙、▽潮

瀧、▽天霧、朝霧、夕霧、▽神風、野風、

波風、沼風、▽松風、春風、旗風、朝風、

▽狹霧

富士▲、尻矢、青島、洲崎、鳴戸、神威

【長浦】

殿島

横、▽沙風、島風、灘風、夕風、漣、曉

呂二〇、呂二一、呂二二、▽呂五九、

呂五七、呂五八、▽呂五五、呂五四、

呂五六、▽伊一、伊二、▽伊四、伊三、

▽伊二三、伊二四

▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

椿

【江浦】

▽電、雷、響

【大湊】

駒橋

▽秋風、帆風、太刀風、羽風

【吳】

大泊
榛名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、

古鷹、那智、伊勢、韓崎、勝力、龍驤、
愛宕、▽日向、▽阿武隈、加古、▽球磨、
江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、
▽綾波、浦波、敷波、▽磯波、吹雪、薄雲、
▽藤▲、葛▲、萩▲、薄▲、▽深雪、白雪、初雪、
▽白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、▽呂二六、呂二七、呂二八、
▽伊五二、伊五一、▽呂六五、呂六六、
呂六七、▽伊三三、伊三一、伊五、
▽伊五四、伊五三、伊五五、▽伊五八、
伊五六、伊五七

【大阪】

(真鶴)

▽吾妻▲、多摩

▽葵、夕顔、菊

呂三一

大和

【佐世保】

(千鳥)、(友鶴)

長良、足柄、羽黑、川内、霧島、八重山、
陸奥、由良、名取、▽夕張、▽迅鯨、加賀、
▽青葉、衣笠

梨、竹、樞、▽夕風、朝風、追風、疾風、

C-114

子日、
 呂三、呂二四、呂二五、呂二九、
 呂三〇、呂三一、呂六八、呂六四、
 呂六三、伊六二、伊六一、伊六四、
 伊六〇、伊五九、伊六三、伊六五、
 伊六六、伊六七
 敷島、野島、佐多、鶴見
 鎮海、蓬、蓮、麥
 馬公、五十鈴
 吳竹、若竹、早苗
 旅順、淀
 秦皇島、朝顔
 芝罘、芙蓉
 能登呂
 青島、平戸
 上海、出雲、妙高、堅田
 董
 南京、對馬、熱海
 九江、浦風
 漢口、安宅、伏見、二見、鳥羽、比良
 長沙、宇治、阴田
 廣東、嵯峨

【航海中】

膠州
 保津 (六日漢口發—宜昌)
 早鞆 (七日大湊發—オハ)
 知床 (七日横須賀發—吳)
 天龍、葦、菱 (八日上海發—南京)
 勢多 (八日漢口發—宜昌)
 磐手 (八日佐世保發—佐伯)
 長門 (八日横須賀發—吳)
 淺間 (九日吳發—佐伯)
 鬼怒 (九日津發—下津井)
 櫻、桃、柳、檜 (九日上海發—南京)
 刈萱 (九日青島發—芝罘)
 呂六一、呂六〇、呂六一 (九日佐世保發—富江)
 常磐 (十日富江發—演習地)
 龍田、栗、柿、楡 (十日佐世保發—演習地)
 初春 (十日寺島水道發)
 室戸 (十日横須賀發—吳)

(部内限二頁)

0415

海軍公報 第二千號

昭和八年十月十一日(水)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和八年十月五日

海軍三等航空兵曹

熊倉 隆平

(各通)

小松 清

任海軍技手

給八級俸

(各通)

海軍技手 熊倉 隆平
小松 清

海軍航空廠附ヲ命ス(請海軍省)

海軍艦政本部附海軍技手 岩谷 平七

兼海軍艦政本部造船監督助手ヲ命ス

(各通)

海軍書記 佐藤 五十吉
神田 捨泰

部内限奏任官待遇トス(以上請同)

海軍主計中尉 岡部 正夫

眞鶴艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏

ヲ命ス(請海軍省經理局支出官)

海軍技手 吉光 佐太郎

第五部勤務ヲ命ス

在長崎首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(請海軍艦政本部)

○雜款

○特務艦青島行動豫定

地名 着

發

横須賀 十月二十一日

十月十七日

佐世保 十月二十五日

二十四日

横須賀 十一月三日

二十七日

大湊 十一月六日

十一月三日

横須賀 十一月十一日

八日

吳 十一月十六日

十三日

横須賀 十一月二十一日

十七日

○特務艦室戸行動豫定變更(九月九日本冊参照)

海軍公報 第二千號 昭和八年十月十一日

一〇二一

0416

<p>地名 着 發</p> <p>吳山 十月十四日 十月十四日</p> <p>德鶴 十月十八日 十月十六日</p> <p>舞鶴 十月二十二日 十月二十日</p> <p>吳 十月二十二日 十月二十日</p>	<p>○郵便物發送先</p> <p>特務艦早鞆宛</p> <p>十月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 徳山局留置</p> <p>其ノ後ハ 佐世保</p>	<p>○郵便物發送先變更(九月九日)</p> <p>特務艦室戸宛</p> <p>十月十三日迄ニ到達見込ノモノハ 吳</p> <p>同 十五日迄ニ 同 徳山</p> <p>同 十九日迄ニ 同 舞鶴</p> <p>其ノ後ハ 吳</p>	<p>○着任、退廳</p> <p>新任 海軍航空本部 技術部長 海軍少將 佐藤 三郎 一昨九日着任</p> <p>前任 海軍航空本部 技術部長 海軍少將 山本五十六 本月三日退廳</p>	<p>○宿所</p> <p>海軍航空本部技術部長 海軍少將 佐藤三郎宅</p> <p>大森區池上雪ヶ谷町六六二(電話荏原四〇六八番)</p>
--	--	---	---	--

○在外武官宿所變更

米國駐在 海軍機關少佐 松尾祐一

Engineer Lieut.-Commander Y. Matsuo, I. J. N.,

%. Mr. M. S. Huckle,

329 Park Street, West Roxbury, Mass.,

U. S. A.

0417

○艦船所在

▲印ハハホシノ
指定ヲ要セズ

○十月十一日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、八雲、北上、赤城、春日、
木曾、比叡、白鷹、口金剛、▽鳳翔、
▽島海、高雄、摩耶

▽沖風、峯風、矢風、澤風、▽潮、曙、
朧、▽天霧、朝霧、夕霧、▽神風、野風、
波風、沼風、▽松風、春風、旗風、朝風、
▽狹霧

富士▲、尻矢、青島、洲崎、鳴戸、神威

【長浦】

嚴島

檣、▽沙風、島風、灘風、夕風、漣、曉

呂二〇、呂二一、呂二二、▽呂五九、
呂五七、呂五八、▽呂五五、呂五四、
呂五六、▽伊一、伊二、▽伊四、伊三、
▽伊二三、伊二四

▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

椿

【江浦】

▽電、雷、響

【大湊】

▽秋風、帆風、太刀風、羽風

【吳】

大泊
榛名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、
古鷹、那智、伊勢、韓崎、勝力、龍驤、

▽球磨
長門、愛宕、▽日向、▽阿武隈、加古、
江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、
▽綾波、浦波、敷波、▽磯波、吹雪、薄雲、
▽藤▲、葛▲、萩▲、薄▲、▽深雪、白雪、初雪、
▽白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、▽呂二六、呂二七、呂二八、
▽伊五二、伊五一、▽呂六五、呂六六、
呂六七、▽伊二三、伊二一、伊五、
▽伊五四、伊五三、伊五五、▽伊五八、
伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、
石廊、攝津、襟裳、隱戸、朝日、間宮、
知床

(伊六八)
鬼怒

【下津井】

【大阪】(真鶴)
【佐伯】▽磐手、淺間

【舞鶴】吾妻▲、多摩
▽葵、夕顔、菊

呂三一
大和

【佐世保】(千鳥)、(女鶴)
長良、足柄、羽黒、川内、霧島、陸奥、

0418

由良、名取、夕張、迅鯨、加賀、
 青葉、衣笠
 梨、竹、樞、夕風、朝風、追風、疾風、
 子日、水無月、皐月、文月、長月、
 夕月、望月、三日月、菊月、卯月、
 睦月、如月、彌生
 呂二三、呂二四、呂二五、呂二九、
 呂三〇、呂三二、呂六八、呂六四、
 呂六三、伊六二、伊六一、伊六四、
 伊六〇、伊五九、伊六三、伊六五、
 伊六六、伊六七
 敷島、野島、佐多、鶴見
 小濱 常磐
 鹿兒島 初春
 鎮海 蓬、蓮、蓼
 馬公 五十鈴
 吳竹、若竹、早苗
 旅順 淀
 芝罘 劉萱、芙蓉
 青島 平疔
 上海 出雲、妙高、堅田
 董
 南京 天龍、對馬、熱海
 櫻、桃、柳、檜、葦、菱
 九江 浦風

漢口 安宅、伏見、二見、鳥羽、比良
 長沙 宇治
 宜昌 保津
 廣東 嵯峨
 航海中
 膠州
 早鞆 (七日大湊發上「オハ」)
 勢多 (八日漢口發「宜昌」)
 呂六一、呂六〇、呂六二 (九日佐世保發「富江」)
 龍田、八重山、栗、柿、楡 (十日佐世保發
 演習地)
 網田 (十日長沙發「漢口」)
 神通 (十日橫須賀發「吳」)
 能登呂 (十日芝罘發「大湊」)
 室戸 (十日橫須賀發「吳」)
 駒橋 (十一日大湊發「函館」)
 朝顔 (十一日葫蘆島發「營口」)

(部内限一頁)

0419

海軍公報 第二千一號

昭和八年十月十二日(木)
海軍大臣官房

○通牒

軍務二第三六四號

昭和八年十月十二日

海軍省軍務局長

吳鎮守府 參謀長殿
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀
交付ノ旨通牒有之候

第一三三號

免狀

- 一 船名 スイーツキード
- 一 國籍 英國
- 一 種類 發動機船
- 一 船主氏名及國籍 英國人 テイ、エム、ミルン

一 船長氏名及國籍 同上

一 噸數 三噸

一 網具ノ裝置 無シ

一 檣ノ數 折疊式檣一本

一 寄港ノ目的 娛樂

一 航路 大阪灣ヨリ瀬戸内海ヲ經テ大分

一 寄港地名 縣ニ至ル各沿岸

一 兵庫縣

志筑、假屋、岩屋、郡家、西ノ宮、住吉、須磨、

舞子、明石、高砂、飾磨、室津、那波、坂越、坊

勢島、家島、西島

大阪府

堺、岸和田、佐野、貝塚

岡山縣

日生、片上、長島、牛窓、岡山、宇野、日比、下

津井、犬島、長尾、鹿久居島、大多府島、黒崎、

海軍公報 第二千一號 昭和八年十月十二日

一〇二五

0420

笠岡、真鍋島、北木島、白石、福島
香川縣

小豆島、志度、坂出、高松、多度津、粟島

廣島縣

福山、松永、百島、因島、瀬戸田、川尻、大崎上
島、宮島、鞆

愛媛縣

新居濱、岩城島、伯方島、大島、三津ヶ濱

山口縣

上ノ關、室津、室積、三田尻、中ノ關、屋代島

大分縣

別府、守江、姫島

但シ軍港要港規則又ハ要塞地帯法ニ依リ禁止又ハ制限セラレタル地域ヲ除ク

右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス

本免狀有効期間ハ昭和八年十月十一日ヨリ昭和九年

九月二日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ寄

港ヲ差止ムルコトアルヘシ

昭和八年十月十一日

遞信大臣

(裏面)

航行心得

- 一 本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スベシ
- 二 本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應ジ其ノ検査ヲ受クベシ
- 三 本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スベカラズ殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スベカラズ
- 四 每航行ニ於ケル巡航日時ヲ豫定シ就航前本船所有者ノ住所ヲ管轄スル地方長官ニ届出ヅベシ巡航日時ヲ著シク變更シタルトキ亦同ジ
- 五 每航行ニ於ケル就航前本船々員及船員以外ノ乗船者ノ氏名、國籍、住所及職業ヲ前項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
- 六 本免狀ニ記載セル船長ヲ變更セムトスルトキ又ハ船長以外ノ者ヲシテ其ノ職ヲ執ラシメムトスルトキハ豫メ第四項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
- 七 瀬戸内海ノ航行ニ付テハ大阪府佐野ト兵庫縣洲本、兵庫縣佛崎ト徳島縣栗田、愛媛縣長濱ト大分縣鶴崎、山口縣埴生ト福岡縣菊田ヲ結ブ線外ヲ航行スベカラズ

G421

八 廣島附近ノ海面ニ付テハ五日町、津久根島及西能美島ノ西北端ヲ連ヌル線以東ニ立入り且早瀬及音戸ノ兩水道ヲ通過スベカラズ

九 本航行心得ニ違背スルトキハ直ニ特許ヲ取消スベシ

〇 特許期間滿了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルトキハ直ニ第四項ノ地方長官ヲ通ジ本免狀ヲ返納スベシ

二 本船ハ出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クベシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルベシ

○ 辭令

海軍少佐 井上 左馬二
海軍大尉 松尼 景輔
海軍機關少佐 指宿 不二夫
同 大江 秀三
同 島海 專一
同 岸川 覺雄
同 浦野 角造

(各通)

海軍機關大尉 堀江 隆介
同 安田 收藏
同 吉田 純二
同 堂免 敬造
同 森下 陸一
同 近藤 正美
海軍軍醫中佐 神林 美治
同 福井 信立
同 藤田 秀三郎
同 田代 良顯
同 江口 有
同 柴田 敬夫
同 鍋木 喜平
同 山之内 秀三
同 杵 耕 諒
同 矢可部 軍司
同 中川 平五郎
海軍軍醫少佐 伊藤 慎一
同 木津 盈之助
同 横倉 誠次郎
同 小形 治郎一

海軍公報 第二千一號 昭和八年十月十二日

一〇二七

0422

○艦船所在

△印ハ、ハ、ホ、フ
指定ヲ要セス

○十月十二日午前十時調

【横須賀】

日進△、山城、八雲、北上、赤城、春日、木曾、比叡、白鷹、□金剛、▷鳳翔、□鳥海、高雄、摩耶

□沖風、峯風、矢風、澤風、□潮、曙、朧、□天霧、朝霧、夕霧、□神風、野風、波風、沼風、□松風、春風、旗風、朝風、□狹霧

富士△、尻矢、青島、洲崎、鳴戸、神威

【長浦】

嚴島、横、□沙風、島風、灘風、夕風、□電、雷、響、漣、曉

呂二〇、呂二一、呂二二、□呂五九、呂五七、呂五八、□呂五五、呂五四、呂五六、□伊一、伊二、□伊四、伊三、□伊二三、伊二四

□掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

樁、□秋風、帆風、太刀風、羽風

【大湊】

大泊、駒橋、大和、大和

【函館】

榎名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、(千鳥)、(友鶴)

古鷹、那智、伊勢、勝力、龍驤、長門、愛宕、▷日向、▷阿武隈、加古、▷神通、▷球磨

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、綾波、浦波、敷波、□磯波、吹雪、薄雲、□藤△、葛△、萩△、薄△、□深雪、白雪、初雪、□白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、□呂二六、呂二七、呂二八、呂六五、呂六六、呂六七、□伊二二、伊二一、□伊五四、伊五三、伊五五、伊五八、伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、□掃一三、掃一四、石廊、攝津、襟裳、隠戸、朝日、間宮、(伊六八)

【大阪】(真鶴)

【宇野】鬼怒

【長濱】韓崎

□伊五二、伊五一、伊五

【佐伯】磐手、淺間

【舞鶴】吾妻△、多摩

□葵、夕顔、菊

呂三一、大和

【佐世保】

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、(龍田、八重山、常磐、陸奥、由良、名取、夕張、迅鯨、加賀、青葉、衣笠)

梨、竹、樞、(夕風、朝風、追風、疾風、子日、(栗、柿、榎、(水無月、皐月、文月、長月、(夕月、望月、三日月、菊月、(卯月、朧月、如月、彌生

呂二二、(呂二四、(呂二五、(呂二九、(呂三〇、(呂三一、(呂六八、(呂六四、(呂六三、(呂六一、(呂六〇、(呂六二、(伊六二、(伊六一、(伊六四、(伊六〇、(伊五九、(伊六三、(伊六五、(伊六六、(伊六七

敷島、野島、佐多、鶴見

【鹿兒島】 初春

【鎮海】 蓬、蓮、蓼

【馬公】 吳竹、若竹、早苗

【旅順】 淀

【營口】 朝顔

【大沽】 龍登呂

【青島】 平戸

【上海】 出雲、妙高、堅田

【南京】 對馬、熱海

【九江】 浦風

【漢口】

安宅、伏見、二見、鳥羽、比良、宇治

【宜昌】

保津

【香港】

嗟峨

【航海中】

膠州

【早鞆】

(七日大湊發)「オハ」(八日漢口發)宜昌(十日長沙發)漢口(十日橫須賀發)吳(十一日南京發)九江(十一日馬公發)橫須賀(十一日芝罘發)營口(十一日吳發)佐世保(十一日劉荳)芙蓉(十一日芙蓉)知床(十一日吳發)佐世保(十一日芙蓉)

(部内限一頁)

0425

海軍公報

第二千二號

○ 雜款

豫備役海軍少佐正六位勳五等西岡貫一本月八日死去、同日岡山市上伊福町東新町三五九自宅ニ於テ葬儀執行

昭和八年十月十三日(金)

海軍大臣官房

海軍公報 第二千二號

昭和八年十月十三日

1031

0426

○艦船所在

▲印ハ、ホレノ指定ヲ要セズ

○十月十三日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、八雲、北上、赤城、春日、木曾、比叡、白鷹、口金剛、▽鳳翔、口鳥海、高雄、摩耶

口沖風、峯風、矢風、澤風、口潮、曙

瀧、口天霧、朝霧、夕霧、口神風、野風、波風、沼風、口松風、春風、旗風、朝風、口狹霧

富士▲、尻矢、青島、洲崎、鳴戸、神威

【長浦】

嚴島、檜、口汐風、島風、灘風、夕風、口電、雷、響、漣、曉

呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、呂五七、呂五八、口呂五五、呂五四、呂五六、口伊一、伊二、口伊四、伊三、口伊二三、伊二四

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

樫、口秋風、帆風、太刀風、羽風

【大湊】

大泊、駒橋

【函館】

榎名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑

【吳】

古鷹、那智、伊勢、勝力、龍驤、鬼怒、長門、愛宕、▽日向、▽阿武隈、加古、▽神通、▽球磨

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、口綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、薄雲、口藤▲、葛▲、萩▲、薄▲、口深雪、白雪、初雪、口白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、口呂二六、呂二七、呂二八、呂六五、呂六六、呂六七、口伊二二、伊二一、口伊五四、伊五三、伊五五、口伊五八、伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、口掃二三、掃二四、石廊、攝津、隱戸、朝日、室戸、間宮

(伊六八)

【大阪】

(真鶴)

【長濱】

韓崎

口伊五二、伊五一、伊五

【佐伯】

▽磐手、淺間

【舞鶴】

吾妻▲、多摩

口葵、夕顔、菊

呂三一

大和

(千鳥)、(友鶴)

【佐世保】

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、龍田、

0427

<p>【宜】漢口、保津、勢多</p>	<p>【九】南京、浦風、葦、菱</p>	<p>【上】海島、平戸、戸出雲、妙高、壁田</p>	<p>【大】沽能登呂</p>	<p>【旅】順淀、野島、佐多、知床、鶴見</p>	<p>八重山、常磐、陸奥、由良、名取、夕張、 迅鯨、加賀、青葉、衣笠 梨、竹、樞、夕風、朝風、追風、疾風、 初春、子日、栗、柿、榎、水無月、 草月、文月、長月、夕月、望月、三日月、 菊月、卯月、睦月、如月、彌生 呂三三、呂二四、呂二五、呂二九、 呂三〇、呂三二、呂六八、呂六四、 呂六三、呂六一、呂六〇、呂六二、 伊六二、伊六一、伊六四、伊六〇、 伊五九、伊六三、伊六五、伊六六、 伊六七</p>
<p>【香】港 嵯峨 【オ】早輜 【航】海中 膠州 五十鈴 (十一日馬公發—橫須賀) 宇治 (十二日長沙發—漢口) 吳竹、若竹、早苗 (十二日馬公發—馬尾) 襟裳 (十二日吳發—徳山) 熱海 (十三日南京發—漢口)</p>					

(部内限ナシ)

海軍公報 第二千三號

昭和八年十月十四日(土)
海軍大臣官房

○令達

官房第四五七號

來十七日神嘗祭ニ付在京諸官ハ當日左ノ通心得ベシ

昭和八年十月十四日

海軍大臣

一、午前九時三十分賢所參集所へ參集スベキ者

親任官、勅任官同待遇

一、正午ヨリ午後一時迄ニ參拜スベキ者

奏任官同待遇並ニ判任官以下ニシテ位勳ヲ有スル者

一、午後一時ヨリ同二時迄ニ參拜スベキ者

位勳ヲ有セザル判任官同待遇

服装 正裝、大禮服

○辭令

大阪地方裁判所所屬辯護士、伊神 擔洞
海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス(附海軍大臣)

海軍少佐 石畑 四郎
第二部勤務兼總務部第一課勤務ヲ命ス(附海軍艦政本部)

○雜款

○伊國巡洋艦クアルト來航豫定變更(十月十日)
未欄參照)

地名 着 發
高 雄 十月二十三日 十月二十五日

○學生入校期日
近ク任命豫定ノ本校選修學生ハ來十一月七日始業式ニ付其ノ前日迄ニ入校セシメラレ度
(海軍軍醫學校)

○學生着任期日
來十一月一日任命セラルベキ本校第十一期普通科學生

海軍公報 第二千三號 昭和八年十月十四日

一〇三五

0429

海軍公報 第二千三號 昭和八年十月十四日

一〇三六

及第十四期選修學生ハ同七日迄ニ着任セシメラレ度
(海軍經理學校)

退役海軍主計少佐正六位勳五等功五級中林守三
一昨十二日死去、來二十五日午後二時新潟縣北魚
沼郡川口村寶積寺ニ於テ佛式ニ依リ葬儀執行

0430

○艦船所在

指定ヲ要セス

○十月十四日午前十時調

【横須賀】

口進▲山城、八雲、北上、赤城、春日、木曾、比叡、自鷹、口金剛、▽鳳翔、

口鳥海、高雄、摩耶

口沖風、峯風、矢風、澤風、口潮、曙、

朧、口天霧、朝霧、夕霧、口神風、野風、

波風、沼風、口松風、春風、旗風、朝風、

口狹霧

富士▲、尻矢、青島、洲崎、鳴戸、神威

【長浦】

巖島、口沙風、島風、灘風、夕風、口電、

雷、響、漣、曉

呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、

呂五七、呂五八、口呂五五、呂五四、

呂五六、口伊一、伊二、口伊四、伊三、

口伊二三、伊二四

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

口秋風、帆風、太刀風、羽風

【大湊】

口駒橋、大泊、

【函館】

口榛名、矢矧、那珂、大井、長鯨、扶桑、

古鷹、那智、伊勢、勝力、龍驤、鬼怒、長門、愛宕、▽日向、▽阿武隈、加古、

▽神通、▽球磨

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

口綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、薄雲、

口藤▲、葛▲、萩▲、薄▲、口深雪、白雪、初雪、

口白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、口呂二六、呂二七、呂二八、

口呂六五、呂六六、呂六七、口伊二二、

伊二一、口伊五四、伊五三、伊五五、

口伊五八、伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、口掃一三、掃一四

石廊、攝津、隱戸、朝日、間宮

(伊六八)

【大坂】

(真鶴)

【佐伯】

口磐手、淺間

【舞鶴】

口葵、夕顔、菊

【佐世保】

口千鳥、(女鶴)

長良、足柄、羽黒、川内、霧島、龍田、

八重山、常磐、陸奥、由良、名取、▽夕張、

▽迅鯨、加賀▲、▽青葉、衣笠

海軍公報 第二千三號 昭和八年十月十四日

一〇三七

C431

梨、竹、樺、区夕風、朝風、追風、疾風、
 初春、子日、区栗、柿、楸、榆、区水無月、
 臯月、文月、長月、区夕月、望月、三日月、
 菊月、区卯月、睦月、如月、彌生
 呂二三、呂二四、呂二五、区呂二九、
 呂三〇、呂三一、区呂六八、呂六四、
 呂六三、区呂六一、呂六〇、呂六二、
 区伊六二、伊六一、伊六四、区伊六〇、
 伊五九、伊六三、区伊六五、伊六六、
 伊六七
 敷島▲、野島▲、佐多、知床、鶴見
 【鎮海】区蓬、蓮、蓼
 【旅順】区芙蓉、朝顔、刈萱
 【營口】区平戸
 【青島】区出雲、妙高、堅田
 【上海】区蕙
 【南京】区對馬
 【九江】区櫻、桃、柳、浦風
 【漢口】区安宅、伏見、二見、鳥羽、比良、隅田、
 宇治
 檜
 【宜昌】区保津
 【馬尾】区吳竹、若竹、早苗
 【香港】区嵯峨

【才】早朝

【航海中】

膠州
 五十鈴 (十一日馬公發—橫須賀)
 熱海 (十三日南京發—漢口)
 天龍、葦、菱 (十三日九江發—漢口)
 勢多 (十三日宜昌發—漢口)
 能登呂 (十三日大沽發—大連)
 韓崎、区伊五二、伊五一、伊五 (十四日長濱沖發—吳)
 室戸 (十四日吳發—徳山)
 襟裳 (十四日徳山發—佐世保)

(部内限二頁)

0452